

カメラごとに基準状態を学習させ、 状態変化時にアラーム通知するAIアプリケーション

AIプロセッサ搭載カメラ向けとして、正常状態を学習させて状態判定時にアラームを通知する、AI状態変化検知アプリケーションです。展示物の持ち去り検知、商品棚の欠品検知、扉の開放検知、車の停車検知など、変化を検知して素早い対応が必要となるシーンで活用いただけます。

製品特長

●最大3個の学習モデルを保存可能

- AIカメラにインストール^{※1}した本アプリケーションに複数枚の画像を学習させ^{※2}、学習したモデルと比べて、撮影されている画像の状態が変化した場合を状態変化と認識/検知して、アラームを通知するものです^{※3}。

学習モデルは最大3個保存できますので、環境や状況に応じて、変化を検知したいシチュエーションが変わる場合でも柔軟にご利用いただけます。

※1：本アプリケーション利用時には対象カメラにおいてSDメモリーカードが装着されている必要があります。

※2：2枚～200枚の画像が必要です。

※3：特定の人や車を識別したり、その人や車の動作における異常な動きを検知したりするものではありません。

●学習モデルは、正常/状態変化後のどちらでも設定可能

- カメラに保存された画像から学習を行う際、その結果を「正常」と認識するか「状態変化後」と認識するかを選択可能です。

条件や環境に応じて活用いただけます。

●学習・設定はi-PRO設定ツール(iCT)のガイダンスで簡単

運用前 正常状態を学習させる



[扉閉鎖時]この状態が**基準状態**

運用中 正常状態から変化を検知した場合にアラーム



扉の状態は変わっていないので**基準状態**
 (人物検出を有効化することも可能)

[扉開放時] **基準状態ではない!**

■活用シーン

金融機関

開扉・閉扉状態の検知
 金庫や書庫の扉の締め忘れや
 開放状態を防止したい

小売店

欠品状態の検知
 陳列棚の欠品状況をキャッチして
 商品を補充したい

美術館・博物館

貴重品の持ち去り検知
 展示品の紛失をすぐ認識し、
 捜索の手配をしたい

駐車禁止エリア

迷惑駐車の検知
 駐車禁止場所に車が停められた場合に
 警告したい

●**その他推奨シーン** 安全確保エリアへの違法放置、色や物量・水位の変化、危険物の放置、扉の開放、共用部の無断長期駐車、忘れもの検知など



< 製品の詳細について詳しくはこちら

●QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

■ 仕様 WV-XAE400W ※2023年2月発表時点の情報です。最新情報は「サポートポータルウェブサイト <https://japancs.i-pro.com/>」に仕様書・取扱説明書を公開予定です。

学習	
学習用画像の保存数	最大1000枚まで保存可能
学習モデルの保存数	最大3個まで保存可能
学習用画像の保存方法	・手動保存 ・自動保存 (1~60分間隔で、10~200枚を保存可能)
学習可能な画像枚数	2 ~ 200枚
学習用画像の推奨条件	照明や光の当たり具合の違い等、通常状態において映り方が異なるパターンの画像を集めることを推奨します。
SDメモリーカードの使用容量	カメラ本体で使用可能なSDメモリーカードの容量は、本製品で使用しているデータ分だけ少なくなります。 (データサイズの目安) ・学習モデル1つあたり：約100 MB ・学習用画像1枚あたり：約5 MB (4K解像度の場合)、約1 MB (FullHD解像度の場合) 実際の残容量は、カメラ本体の[SDメモリーカード]メニューで確認できます。
学習時間の目安	学習用画像の枚数によって異なりますが、目安は以下の通りです。(学習エリア初期設定時) ・10枚を学習時：3分 ・200枚を学習時：10分
運用	
状態変化検知	検知フレームレート 1 fps
	検知エリア 最大16エリアまで設定可能
	検知時間 2 s ~ 1 hから選択可能
	検知条件 学習した状態を正常と認識するか、「状態変化後」を認識するかを選択可能
	検知閾値 「状態変化後」と判定する閾値をデモ画面を見ながら調整可能
	白黒切替時の動作選択 アラーム通知をOffまたは白黒映像で使用する学習モデルを選択可能
	その他設定 ・人物を状態変化から除外することが可能 ・低照度時はアラーム停止することが可能
アラーム通知	対応プロトコル ・独自アラーム ・ストリーム付加情報 ・HTTP通知 ・MQTT送信 ・ONVIF Event Stream
	通知内容※ ・アラーム発生エリア ・学習モデル番号 ・アラーム継続時間

※通知内容は、プロトコルによって異なります。「AI状態変化検知アプリケーション/F仕様書」を参照してください→ https://i-pro.com/jp/ja/support_portal/technical_information <管理番号：C0327>
◎注意事項については「サポートポータルウェブサイト <https://japancs.i-pro.com/>」より仕様書・取扱説明書をご覧ください。

■ 対応カメラ

- 本製品は、AI アプリケーションとSDメモリーカードに対応しているカメラでご使用いただけます。
- ・AIマルチセンサーカメラでは、本製品はいずれか1つのカメラでのみ使用可能です。
 - ・PTZネットワークカメラでは、本製品は固定ポジションでのみ使用可能です。
 - ・AI全方位ネットワークカメラでは、本製品は[魚眼]がある撮像モードでのみ使用可能です。

■ 他AIアプリケーションとの組み合わせ

本製品と他AIアプリケーションの組み合わせと制約事項については (https://i-pro.com/jp/ja/support_portal/technical_information <管理番号：C0103>) をご参照ください。

■ SDメモリーカードについて

- ・学習・運用時ともにSDメモリーカードが必須です。
- ・i-PRO機器専用SDメモリーカードの使用を推奨します。
- ・本製品には、SDメモリーカードのデータバックアップ機能があります。
- ・本製品の起動時・学習用画像を収集時・学習時に、カメラのSDメモリーカードへの録画に影響する可能性があります。
- ・本製品の使用中にSDメモリーカードのフォーマットを行った場合、カメラを再起動してください。
- ・本製品は、SDメモリーカードへアクセスできない場合、アラームを通知します。

■ システム構成



お問い合わせは **i-PROカスタマーコンタクト** <https://japancs.i-pro.com/page/inquiry>

i-PRO株式会社 〒108-6014 東京都港区港南2丁目15番1号 品川インターシティA棟14階

- 製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。
- 製品の仕様およびデザインは予告なく変更する場合があります。
- 本カタログ掲載商品の価格には、消費税、配送・設置調整費、工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。
- オープン価格の商品は本体希望小売価格を定めていません。
- 実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。

IP-006

2023-02-005-G1